



2026年4月24日

各 位

上場会社名 日本鑄造株式会社  
 代表者 代表取締役社長 佐竹 義宏  
 (コード番号 5609)  
 問合せ先責任者 経理部長 長友 正典  
 (TEL 044-322-3751)

## 特別損失の計上および 通期業績予想との差異（上方修正）に関するお知らせ

2026年2月13日に公表いたしました「特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」でお知らせしました特別損失の計上について、2026年3月期決算において下記のとおり計上しましたのでお知らせいたします。

また、2026年2月13日に公表いたしました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の業績予想値と本日公表の2026年3月期の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

当社は、2023年9月に操業を終了し、減損した池上地区の固定資産の活用方法について検討を進めてまいりましたが、今般、当社は使用の見込みが少ないと判断した池上地区工場建物内の設備について撤去を行うことを決定し、撤去工事の発注をし、解体撤去費用として180百万円を計上しました。

また、JFEスチール株式会社との賃貸借契約に定める原状回復義務を履行する場合の工場建物等解体費用を資産除去債務として計上し、242百万円の減損損失を計上しました。

池上地区は、土地の全部をJFEスチール株式会社から賃借しており、工場建物等の引渡または解体を行い、完了後に賃借契約を終了する予定です。

#### 2. 2026年3月期 通期個別業績予想数値との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,300	60	220	△ 110	△ 22.82
今回実績 (B)	12,290	416	584	154	32.02
増減額 (B - A)	△ 9	356	364	264	
増減率 (%)	△ 0.1	593.9	165.5	—	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	13,478	329	317	192	39.93

#### 通期個別業績予想との差異の理由

素形材事業で半導体製造装置向け鑄鋼品の受注が大幅に増加し、操業度が上がり生産性が向上したことおよびエンジニアリング事業の大型案件でコスト低減が進み、想定の上乗率を上回りました。

加えて退職給付債務の算定に用いる割引率を金利上昇により0.9%から2.9%に見直したことによる数理計算上の差異があり増益となりました。

なお、当社は数理計算上の差異及び過去勤務費用については、その発生年度に収益又は費用として処理することとしております。

#### 3. 配当予想について

2026年3月期の配当予想については、期末1株当たり20円を予定しており、前回予想から修正はありません。

以上